

術後性頸部囊胞症の手術を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID:

患者氏名:

様

月日	/	/	/	/	/	/
項目	入院当日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日	2日 ~	退院当日
目標	治療方針・手術についての説明内容が理解できる		1. 術後出血を起こさず経過できる 2. 痛痺が最小限で過ごすことができる			退院後の生活に自信をもって 退院できる
説明	入院治療計画・手術の説明があります 看護師から入院時の説明があります 麻酔科外来を受診して頂きます 看護師から手術前の説明があります	手術室へ行く前に、 名前と血液型を確認します 入れ歯・指輪・時計 ピン・メガネ・コンタクトレンズなどは外して 頂きます 時間にあわせて手術室へ入室します	医師より手術の結果について 説明があります	医師より手術の結果について 説明があります	感染防止のために、うがいや手洗いをこまめにしましょう 鼻の穴に直接、手を触れないようにしましょう 鼻の綿球は汚れたら、すぐ取り替えましょう 痰や血液はのまないで ください 痛みや出血時はすぐ知らせてください 鼻ガーゼや綿球が入っているうちは口呼吸して頂きます (マスクをしたり、うがいをして感染防止に努めましょう) 鼻汁はふき取り、鼻を強くかまないようにしましょう	・医師より退院についての説明があります (再来日について) ・医師と相談して決定します (職場・学校等の復帰について) ・医師と相談しましょう (日常生活について) ・無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう ・上気道感染予防のため、手洗いうがいを心がけましょう ・飲酒は血行が促進されるため出血の原因となり、 喫煙は血行障害を起こし傷の治りを遅らせる可能性がある ので控えましょう ・内服薬が処方された方は、忘れずに飲みましょう ・熱いお風呂は粘膜を拡張し、出血し易くなるため 控えましょう ・鼻閉・鼻漏・後鼻漏・嗅覚障害・頭痛がある場合は、 早期に外来を受診しましょう
指導						
教育						
治療	麻酔科外来の診察があります	飲水は麻酔科の指示にします 常用薬は麻酔科の指示通り内服します	酸素吸入をします 点滴をします 必要により手術室で尿の管を入れます	鼻の診察をします 鼻内のガーゼを抜きます	鼻の診察をします 鼻内のガーゼを抜きます	
処置				抗生素の点滴をします 尿の管を抜きます	抗生素の点滴をします 尿の管を抜きます	
検査				必要時血液検査をします		
活動	自由です 外出・外泊は、主治医の許可が必要です		医師の指示があるまで ベッド上安静となります 排尿・排便は、ベッド上で行って頂きます	歩行ができます 体を拭きます	シャワーができます	
清潔						
行動						
食事	夕食後は、何もたべられません 飲水は()時までです	朝食は、食べられません ()時まで飲水ができます	()時から飲水ができます	朝より食事ができます		
内服薬						
変更事項						

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院

耳鼻咽喉科